

令和8年度 市民税・県民税申告書

防府市長殿		現住所				行政区番号	
		1月1日現在の住所				世帯番号	
		フリガナ				宛名番号	
		氏名				業務又は職業	
提出年月日 年 月 日		生年 月日	世帯主 の氏名	続柄		電話番号	
						個人番号	

★ 令和7年中収入がなかった方は、下記を○で囲み理由を記載し、氏名、生年月日、住所、電話番号を記入して提出してください。

- 収入なし →
- 1 次の人に扶養（仕送り・援助）されていた。（氏名：_____ 続柄：_____）
 - 2 無職、休職中、病気療養中であった。（_____年_____月から）
 - 3 学生であった。（_____年_____月卒業見込）
 - 4 非課税収入のみであった。障害年金・遺族年金・雇用保険・その他（_____）
 - 5 その他（_____）

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険料控除	社会保険の種類		支払保険料	社会保険の種類		支払保険料		
			円			円		
			合計			円		
生命保険料控除	新生命保険料の計			旧生命保険料の計				
			円			円		
	新個人年金保険料の計			旧個人年金保険料の計				
			円			円		
介護医療保険料控除	介護医療保険料の計							
			円					
	地震保険料控除		地震保険料の計	旧長期損害保険料の計				
			円			円		
⑯~⑰	寡婦控除 ひとり親控除、 勤労学生控除		⑯ □ 寡婦控除 □ 死別 □ 離婚	⑯ □ ひとり親控除 □ 生死不明 □ 未帰還	⑯ □ 勤労学生控除 (学校名)			
障害者控除	1	フリガナ 氏名 個人番号	障害の程度					
	2	フリガナ 氏名 個人番号	障害の程度					
	⑯~⑰	配偶者 個人番号	生年月日	配偶者の合計所得金額		円		
	同一生計配偶者（控除対象配偶者を除く。）							
扶養控除	1	フリガナ 氏名 個人番号	生年 月日	同居・ 別居の 区分	続柄 特親	控除額		万円
	2	フリガナ 氏名 個人番号	生年 月日	同居・ 別居の 区分	続柄 特親	控除額		万円
	3	フリガナ 氏名 個人番号	生年 月日	同居・ 別居の 区分	続柄 特親	控除額		万円
	4	フリガナ 氏名 個人番号	生年 月日	同居・ 別居の 区分	続柄 特親	控除額		万円
16歳未満の扶養対象親族外	1	フリガナ 氏名 個人番号	生年 月日	同居・ 別居の 区分	続柄	控除額		万円
	2	フリガナ 氏名 個人番号	生年 月日	同居・ 別居の 区分	続柄	控除額		万円
	3	フリガナ 氏名 個人番号	生年 月日	同居・ 別居の 区分	続柄	控除額		万円

別居の扶養親族等がいる場合には、裏面「12」に氏名、個人番号及び住所を記入してください。

1 収入金額等	事業	営業等	ア		円
	農業	イ			
	不動産	ウ			
	利子	エ			
	配当	オ			
	給与	力			
	公的年金等	キ			
	業務	ク			
	その他	ケ			
	総合譲渡	コ			
2 所得金額等	短期	コ			
	長期	サ			
	一時	シ			
	事業	①			
	農業	②			
	不動産	③			
	利子	④			
	配当	⑤			
	給与	⑥			
	公的年金等	⑦			
4 所得から差し引かれる金額	業務	⑧			
	その他	⑨			
	合計	⑩			
	総合譲渡・一時	⑪			
	合計	⑫			
	社会保険料控除	⑬			
	小規模企業共済等掛金控除	⑭			
	生命保険料控除	⑮			
	地震保険料控除	⑯			
	寡婦、ひとり親控除	⑰~⑱			
5 給与と公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は給与と所得以外)の市民税・県民税の納税方法	勤労学生控除	⑲~⑳			
	配偶者(特別)控除	㉑~㉒			
	扶養控除	㉓			
	特定親族特別控除	㉔			
	基礎控除	㉕			
	⑯から㉕までの計	㉖			
	雑損控除	㉗			
	医療費控除	㉘			
	合計	(㉖+㉗+㉘)			
		㉙			

セルフメディケーション税制を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

5 給与と公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は給与と所得以外)の市民税・県民税の納税方法

□ 給与から差引き(特別徴収)
□ 自分で納付(普通徴収)

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

㉗ 雑損控除	損害の原因		損害年月日	損害を受けた資産の種類			
	損害金額		保険金などで補てんされる金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額			
		円	円	円			
㉘ 医療費控除	支払った医療費等		保険金などで補てんされる金額				
			円	円			

6 給与所得の内訳

分離課税に係る所得等のある方は、事業税の申告書を提出する必要があ ることの申告書を提出した方は事業税の申告書を提出する 一市民税・県民税申告書(一)	①事業所種別	
	勤務先所在地	
	勤務先名	
	事業所番号	
収入合計額	円	
②事業所種別		
勤務先所在地		
勤務先名		
事業所番号		
収入合計額	円	
③事業所種別		
勤務先所在地		
勤務先名		
事業所番号		
収入合計額	円	
④事業所種別		
勤務先所在地		
勤務先名		
事業所番号		
収入合計額	円	

7 事業・不動産所得に関する事項

8 配当所得に関する事項

9 雜所得（公的年金等以外）に関する事項

種目	収入金額	必要経費
	円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額-必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額-特別控除額)
総合譲渡	短期	円	円	円	円	イ
	長期					ロ
一時						ハ

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
左の二の金額を表面の①の所得金額欄に記入してください。

合計 1+ [(口+八) × 1/2]

1.1 事業専従者に関する事項

事業者に関する事項		続柄	生年 月日	専従者給与 (控除)額	円
1	フリ ガナ				
	氏名				
2	個人 番号		従事 月数		
	フリ ガナ				
3	氏名				
	個人 番号		従事 月数		

1.3 事業税に関する事項

非課税所得など		所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得			円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類 損失額、被災損失額(白)		円
前年中の開廃業			円
<input type="checkbox"/>	他都道府県の事務所等		

1.2 別居の扶養親族等に関する事項

1. ご別居の扶養親族等に関する事項				
順位	フリガナ 氏名	個人番号 住所	扶養親族等の個人番号 住所	扶養親族等の個人番号 住所
2	フリガナ 氏名	個人番号 住所	扶養親族等の個人番号 住所	扶養親族等の個人番号 住所
3	フリガナ 氏名	個人番号 住所	扶養親族等の個人番号 住所	扶養親族等の個人番号 住所

1 4 寄附金に関する事項

都道府県、市区町村分 (特例控除対象)	円
住所地の共同募金会、日赤支部分、都道府県、 市区町村分(特例控除対象以外)	
条例指定分	都道府県
	市区町村

支出した寄付金に応じて、各欄にそれぞれ寄付した金額を記入してください。ただし、認定特定非益利活動法人及び特例認定特定非益利活動法人以外の特定非益利活動法人に対する寄付金については、上欄に記入せず、別添「寄附金額類統合申告書(二)」を提出して下さい。

その他の事項・備考欄

配当に関する住民税の特例			円	
農業	万円内用 生	円	免税所得	円

1.5 所得金額調整控除に関する事項

フリ ガナ		統柄		生年 月日		特別障害者に 該当する場合		別居の 場合の 住 所	
氏名		個人 番号							